

2025年7月9日（水）

『 ガバナー補佐訪問挨拶 』

国際ロータリー第2630地区 岐阜Aグループ
ガバナー補佐 原尾 勝 様

皆様、こんにちは。

私は、2025～2026年度 岐阜Aグループ ガバナー補佐を拝命いたしました岐阜北ロータリークラブの原尾 勝でございます。一年間、お世話になります。よろしくお願いいたします。

ここは、自分のクラブですので、少し気楽に挨拶できそうです。以前、地区の職業奉仕委員長を務めさせていただいていましたが、今回、ガバナー補佐の役目を当時の会長である林さんと幹事の近藤さんから依頼があり、誰かがやらなければならないし、大変お世話になった当クラブへの**最後のご奉公（恩返し）**だと考え、引き受けることといたしました。

ところで、今年度からRI会長テーマでなくメッセージとなりました。ただ、マリオ・カマルゴさんが突然の会長エレクト辞任というハプニングが起きました。真相は全く分かりませんが今回のメッセージは、継承されました。新RI会長は、フランチェスコ・アレツォ氏で、イタリアのラグーザ・ロータリークラブ所属であります。お仕事は、歯医者さんです。メッセージは、

「UNITE FOR GOOD」（よいことのために手をとりあおう）であります。

これを受けて玉野ガバナーのメッセージは、

「RISE with ROTARY」～地区と地域の未来を考えて～とされました。

この地域にとってのクラブの必要性は、何なのかをもう一度見つめ直し、どう必要とされているのか、何を求められているのかを探求し、そのクラブの地域にあった活動をしていただきたいと思っております。

また、ガバナー補佐の役目は、ガバナーの考え方を各クラブに伝達することとともに皆様の意見、考えをガバナーにお伝えし、これを地区活動、クラブ活動に反映させる、これがガバナーのいう「ワンチーム」になる条件の一つだと思います。

当グループは、一人ひとりがロータリアンとして職業奉仕の理念を根幹とする「ロータリーの理念」の素晴らしさを再認識し、「奉仕の理想」を胸に（奉仕）活動を行い、親睦を深め、楽しいロータリー活動にしていきたいと考えております。この一年、皆様には大変お世話になります。何卒ご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

次に8月30日に開催しますインターシティミーティング（IM）ですが今回、講師として



中谷昌文（よしふみ）様をお招きしております。この名前を聞いただけで分かる方は少ないと思いますが、30年以上前、マンガやテレビアニメで「タイガーマスク」が大ブームになったことを知っている方は多いかと思います。ちょうどその頃、親のいない子どもの施設に突然、大量の新品のランドセルが送られてきたという出来事がございました。あまりにすごい出来事でマスコミがこのニュースを取り上げ日本中に流れました。

そこにはただ「タイガーマスクより」と書いてあったのですね！そして、次の年もその次も・・・と続きました。その張本人である本物のタイガーマスクが今回の「中谷昌文」様であります。なぜ、このような活動をするようになったのか？なぜ、30年以上にわたり社会貢献家として活動できているのか？等、ロータリーの活動に通じるものがあります。

当時の玉野英美ガバナーエレクトより、ロータリーにふさわしい講演をお願いしますとのことで、中谷様に決定いたしました。このような素晴らしい社会貢献活動をされている中谷様の有意義なお話が聴けるとお思いますので、ぜひ、皆様のご参加をお待ちしております。よろしくお願ひ申し上げます。

これにて本日の挨拶といたします。ありがとうございました。